

新型コロナウイルス感染症流行鎮静祈願祝詞

このごろ いか 如何なる禍事まがごとの荒び猛びあらにや悪き流行あしの疫病はやりの入り来りえやみて国内いりきたの
もろもろさは わすら 諸々多に患ふが故に医師ゆえを始め官人等くすしの力を盡して疫病はじの禍事つかさびとらを除き
拂はらひ却やらむと日は終日夜ひは終夜心盡ひねもすして励めども未だ甲斐よもすがらし在らねば
おおまへ前みけに御饌御酒種々みきの味物くさぐさを献奉り乞祈奉る状を平ためつものらけく安たてまつらけく
大前きこしめに御饌御酒種々おおかみたちの味物ひろを献奉り乞祈奉る状を平あつらけく安みたまのふゆかがふらけく
聞食して大神等たまの広き厚き恩頼えやみを蒙らしめ給ひ夜の守日たまの守よに守幸まもりひへ
給たまひて五月蠅さばへ如なす涌わき漂ただよへる疫病えやみの禍事まがごと昆虫はふむしの飛行とびゆく随まにまにに拂はらひ却やり給たまひ
一日ひとひも速はやけく清きよく平穩おだひに成なさしめ給たまへと恐かしこみ恐かしこみも白まをす

※当宮では毎朝の朝御饌祭あさみけさいに併せて祈願詞を奏上してゐます。

古来、為す術のない疫病に対して、人に与へられたのは祈りであります。ともに一日も速い鎮静をお祈り致します。

社頭祈願のご案内

昨今のコロナウイルス感染は、世界各地へ拡大してゐます。国内では全県に緊急事態宣言が発令される等、日常生活に多大な影響を及ぼしてゐます。かかる中であって、宮崎神宮では社頭での祈願を本紙の通り執り行ふことと致します。

大神様のご神徳をお受けいただき、一日も早い鎮静と、皆様方の平安な暮らしを衷心よりご祈念申し上げます。

宮崎神宮

◆宮崎神宮へお越しになられる方は、通常通りお受け致しますので授与所にてお申し込みください。

- 一、受 付 授与所までお越しください。申込用紙は授与所にございます。 ※車祓は、社務所にて承ります。
- 一、時 間 午前九時から午後四時三十分まで
- 一、初穂料 ①個人 五千元 ※予約不要 ②団体（会社等）二万円 ※要予約 ③車祓は個人、会社等団体とも五千元 ※予約不要
- 感染予防の都合上、隣人との間隔を広くとってお座りいただきます。
- 車祓は、昇殿人数を制限して執り行ふ場合がございます。
- 祭典、結婚式の際は、お待ちいただく時間帯がございますので、事前にお問ひ合せください。

◆宮崎神宮へのお越しが叶はない方（感染予防のため外出、人との接触を控へたい方）

- 一、申込方法 ①郵送にてお申し込みいただけます。※申込書は宮崎神宮ホームページからもダウンロードできます。 所定の用紙に必要事項をご記入いただき、初穂を同封の上、宮崎神宮までお送りください。
- ②代表者もしくは代理の方がお越しの上、初穂料を添へてお申し込みいただいても構ひません。
- 一、初穂料 右記の通常時と同様です。
- 一、祈願祭 神職が祝詞を奏上し、皆さまの願意を神様にお伝え致します。この際の参列は不要です。
- 祈願祭の後、祈願執行証、礼状、受納証、撤下品（御札、御守のみ）をお送り致します。
- コロナウイルス鎮静後は執り行ひませんので、ご承知おきください。
- 後日、ご家族等お揃ひでぜひお参りください。（任意） ※コロナウイルス鎮静後でも構ひません。
- ①ご社殿にて祈願祭を斎行致しますので、事前にお送りした祈願執行証を受付にご提示ください。※初穂は不要です。
- ②撤下品はご神酒のみお渡し致します。
- 祭典、結婚式の際は、お待ちいただく時間帯がございますので、事前にお問ひ合せください。

◆願意について

◆安産 妊娠五ヶ月目の戌の日に行ひます。

実際に使用される腹帯をお持ちください。郵送の際は申込書と併せてお送りください。

◆初宮詣 生後、男児は三十二日目、女児は三十三日目に行ひます。

◆七五三詣 ※お申し込みは九月以降になります。

三歳男女 平成三十年生 / 五歳男児 平成二十八年生 / 七歳女児 平成二十六年

◆厄祓 古来人生の大きな変はり目を厄年と言ひます。

男 性		女 性	
前厄	二十四歳 平成九年生	前厄	十八歳 平成十五年生
大厄	二十五歳 平成八年生	大厄	十九歳 平成十四年生
後厄	二十六歳 平成七年生	後厄	二十歳 平成十三年生
前厄	四十一歳 昭和五十五年生	前厄	三十二歳 昭和六十四年生
大厄	四十二歳 昭和五十四年生	大厄	三十三歳 昭和六十三年生
後厄	四十三歳 昭和五十三年生	後厄	三十四歳 昭和六十二年生
前厄	六十歳 昭和三十六年生	前厄	三十六歳 昭和六十一年生
大厄	六十一歳 昭和三十五年生	大厄	三十七歳 昭和五十九年生
後厄	六十二歳 昭和三十四年生	後厄	三十八歳 昭和五十八年生

◆年祝い（長寿祝ひ）

還暦（かんれき）	六十一歳 昭和三十五年生	傘寿（さんじゅ）	八十歳 昭和十六年生
古稀（こき）	七十歳 昭和二十六年生	米寿（べいじゅ）	八十八歳 昭和八年生
喜寿（きじゅ）	七十七歳 昭和十九年生	卒寿（そつじゅ）	九十歳 昭和六年生

ご不明な点はお問ひ合せください。
 宮崎神宮社務所
 880-0053 宮崎市神宮2丁目4番1号
 電話 0985(27)4004 FAX0985(27)4030
<https://miyazakijingu.or.jp/>

※年齢は数へ年です。※この他にも家内安全、商売繁盛、合格、病氣平癒なども承ります。